

# ひろかだより

第400号(記念号)

令和7年11月20日発行

弘果  
弘前中央青果株式会社  
津軽のうまいがここにある

年末年始に美味しい海鮮はいかがですか?  
弘前丸魚  
歳末海鮮市場  
詳しくは特別紙面へ

ひろかだより  
津軽のうまいがここにある  
弘前丸魚  
歳末海鮮市場  
詳しくは特別紙面へ

「ひろかだより」第400号発行にあたり  
ご挨拶申し上げます。また、平素は弘果なら  
びにグループ各社に対しまして、格別のお引  
き立て、ご厚情をいただいておりますことに、  
改めて厚く御礼申し上げます。

本紙は、弘果グループ各社とお取引先の皆  
様が、適確な情報を交換し合うことにより、  
地域や社会の変化へ適確に対応することを目  
的です。平成4年8月に創刊し、読者の皆様と  
弘果を繋ぐ情報源として、様々な情報を発信  
してきました。創刊以来、本紙の原点である  
「市場とお客様とのコミュニケーションの場」  
としての使命を全うするべく、読者となる生  
産者、買収人の皆様をはじめ、関係各位と、  
地域や時代のニーズと話題を発信して歩んで  
まいりました。

そして創刊から33年の時を刻んだ今、社会  
環境、経済、国際情勢等、あらゆる面  
での変化が加速度的に増しております。  
今回記念となる節目の発行にあたり、「温故  
知新」「すなわち原点に立ち戻りつつ、多様化  
した時代に即した発信方法を模索し、綿々と  
歌い継がれてきた社歌「弘果の歌」の一節で  
ある、読者の皆様とこれまで積み重ねてきた  
「広域と組織の力」を更に発展させ、「心ひと  
つの弘果」のもと、有意義で充実した内容を  
発信し続けていくことで、読者皆様との架け  
橋となり、共存、共生、共栄を目指して  
いく所存でございます。

最後に「ひろかだより」の末永いご愛読と、  
弘果グループに対するご愛顧、ご支援、ご鞭  
撻をお願い申し上げまして、400号発行の  
ご挨拶といたします。

おかげさまでひろかだより  
創刊400号  
発行にあたり  
第400号  
発行にあたり  
お祝い  
弘前中央青果株式会社  
代表取締役社長 葛西 静男



当社において、現在展開しているオリジナルプラン  
ド「つがりあん」と、世界規模で認知度の高いキャラ  
クター「ハロー・キティ」がタッグを組んだ「ハロー・キ  
ティ・つがりあん」プロジェクトが発足しました。  
このプロジェクトは、「ハロー・キティ」のキャラ  
クターラクター力を活かした積極的な販売促進と、競争  
力のある产地の維持・発展への取り組みを目的と  
し、ロゴマークを使用した商品を展開していきます。



ひろかだより創刊第400号  
誕生  
新

第300号(平成29年7月発行)  
から現在までを振り返る

第311号(平成30年6月発行)  
津軽地域では、黒星病の発生が広く確認されています。  
青森県産業技術センターリンゴ研究所の圃場では、  
4月7日から黒星病子のう胞子飛散が確認され、同月  
24日、25日に飛散のピークを迎え、その後は降雨の度  
に飛散が確認されています。  
今後の対策として、菌密度が高く、被害葉・被害果  
(ツル)からの分生子は飛散量が多いと考えられるた  
め、薬剤散布の徹底と、実すぐりと同時に樹上の被害  
(ツル)も一緒に摘み取り、土中に埋める等、適切に処分し、感染源を減らしましょう。

弘前中央青果株式会社第49期定時総会後に開  
催された取締役会において、葛西静男氏が代表取締役社長  
に就任しました。葛西新社長は就任にあたり「私は人  
の繋がりを大事にし、自分の周りの方々に感謝の気持  
ちを持ちながら仕事を行いたいと考えています。社歌持  
に込められた『弘果の精神』を以って、皆で市場を支  
え、地域に貢献していきたい」と決意を述べました。

弘前中央青果株式会社創立50周年記念式典  
開催  
第323号(令和元年6月発行)  
弘前中央青果株式会社創立50周年の節目祝う会

今まで以上に品物に優しい建物としてリニューアルし  
ました。

第310号(平成30年5月発行)  
創立40周年記念式典  
弘前中央青果株式会社  
代表取締役社長 葛西 静男



第309号(平成30年4月発行)  
運転資金制度開発  
りんご生産者対象の  
市場とお客様とのコミュニケーションの場

みちのく銀行が弘前中央青果株式会社と株式会  
社津軽りんご市場と連携し、りんご生産者向けの金融  
支援をいたしました。運転資金制度「产地市場活性化  
ローン」を開発しました。

弘前総合地方卸売市場では7月14日、新型コロナウ  
イルスへの感染予防指針及び対策に関するガイドライ  
ンを策定しました。

同指針では、弘果職員、買収人、生産者、市場関係  
者等に対する感染予防に関する遵守事項、同ガイド  
ラインでは、(1)市場内における感染予防対策、(2)陽性  
者が発生した場合における衛生上の職場対応ルール、  
(3)プライベートにおける感染拡大防止対策、(4)市場の  
取組み内容の告知・情報開示による不安払拭方法、(5)  
市場内業務等の制限を設けています。また、津軽りん  
ご市場でも同様の指針及びガイドラインを策定してい  
ます。

第315号(平成30年10月発行)  
弘果第4卸売場  
リーニューアル

当社では、生産者の皆様及び買収人の皆様の更なる利便  
性向上のため、第4卸売場に外壁とシャッターを取り付け  
ました。今回の工事では、施設の東西南北に外壁の他、シャッ  
ター26枚が設置され、安全な屋内空間が出来上がり、  
各社職員をはじめとする青森県の農産物を取り扱う  
全ての市場関係者が己の使命と責任を自覚し、新型コ  
ロナウイルスから青森県産青果物のブランドを守るた  
め、遵守していきます。

# ひろかだより創刊第400号特別企画

## 温故知新

第300号【平成29年7月発行】  
から現在までを振り返る

新型コロナウイルスワクチンの接種を、企業や大学など1000人以上の単位で行う職域接種を6月27日、当社が青森県内で最初に実施しました。当社は、地域への生鮮食料品の安定的な供給と、秋のりんご産地市場としての受け入れ体制を整えるために、政府が申請受け付けを始めた6月8日に申請しました。



第348号  
ワ新令和3年7月発行  
ク型コロナウイルス  
チン職域接種ス



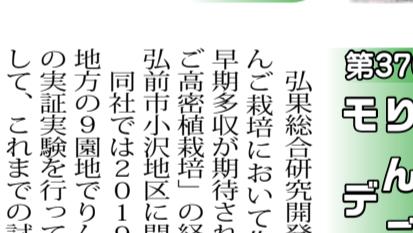
第339号  
り津令和2年10月発行  
りんご選果場新築落成場  
津軽りんご市場では、りんご選

2016年3月に閉校した弘前市十面沢地区の修善小学校が、当社とNPO法人スポーツネット弘前（鹿内恭理事長）によつて、スポーツ交流施設「弘果修齊スポーツパーク」として生まれ変わりました。

当社では同校閉校後、弘前市より敷地を借り受け、秋季限定で十面沢集荷場（今年度も同所にて営業中）を設置していました。そして昨年、市から敷地、建物を取得、活用をスポーツネット弘前へ委託し、グランド整備や建物の修繕を進め、9月からグランド及び体育館の利用受付を開始しました。

第338号 令和2年9月発行  
地域コミュニティの中心へ  
弘果修齊スポーツパーク

弘果弘前中央青果（青果卸売市場）、弘前水產地方卸売市場、弘前水產冷藏協同組合の3団体では、全国初の低炭素化型市場を目指し、太陽光発電とEMS（エネルギー・マネジメントシステム）を組み合わせた、再生可能エネルギー導入事業に取り組んでいます。



# 第368号 市全令 場国和 実初5年 現低3月 を炭月 目素発行 指化行 す型

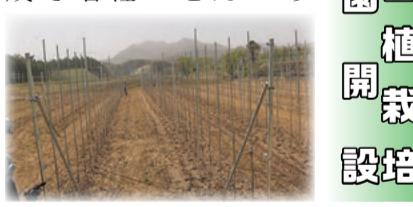


弘果弘前中央青果株式会社（以後当社）では6月21日、当社第3卸売場特設会場において、創立50周年記念式典と祝賀会を開催しました。系統出荷団体、県内

北京五輪日本代表に選出された弘果スキー・レーシングクラブ土屋正恵選手は、15キロスキー・アスローナン、10キロクラシカル、20キロリレー、30キロフルリレーに出場し、世界の壁に挑み健闘しました。

第356号 令和4年3月発行  
弘農スキーレーシングクラブ  
シーズンニュース 北京五輪

弘果総合研究開発は今年度、りんご栽培において作業の効率化、早期多収が期待されている「りんご高密植栽培」の経営モデル園を弘前市小沢地区に開設しました。同社では2019年から、津軽地方の9園地でりんご高密植栽培の実証実験を行ってきました。そして、これまでの試験園地での成



第370号  
モリ令和5年5月発行  
デんごル高園密植栽培設培  
ル高園密植栽培設培



第370号 令和5年5月発行  
創立30周年の節目を祝  
弘果りんご連絡協議会婦人部

しかし、このインボイス制度には「卸売市場特例」があります。卸売市場を利用される生産者の皆様は煩雑な手続きの必要は一切ございません。今まで通りに出荷していただきたくお願いいたします。



会場は騒ぎ付いた張り大応援団の声援を受け、アンカーの土屋選手が1位でファイニッシュし、1999年の同大会で女子リレーを制して以来25年ぶりとなる悲願達成となりました。



第380号  
弘令和6年3月発行  
スキー場のスキー場カード  
リレー歴年ぶり悲願の優勝



果を踏まえ、新規就農者を育成する経営モデル園の開設に着手しました。計画では4年間で研修生計8名を受け入れ、定植栽培管理、収穫等2年間の研修を経て終了後は、同社が経営指導や国の補助金導入等のアドバイスを行い、独立就農を全面的にサポートします。

当社は民設民営の卸売市場として、時代の潮流を目指し市場を変化させています。そうすることで地域事業も持続的に発展していくことを期待しています。

今年度4月～8月の平均気温は、最高・最低ともに平年を上回っています。これは、殺虫剤によるモモシンケイガの防除に影響を及ぼします。モモシンケイガの被害果を流通させたいために、食入痕、滴痕、脱出痕を見逃さないように注意し、徹底した選果を行いましょう。

第375号 令和5年10月発行  
モモシンクイガ寄生果実を見逃さないで  
徹底した選果が被害果流通を防ぐ



